

# with Dignity

金城学院の明日を見つめる [ウィズ・ディグニティ]

金城学院報

2025.  
07  
vol. **45**

特集1

大学生がホンネで語る

金城の魅力

特集2

2026年、金城学院大学は

大きく変わります。

# 大学生が ホンネで語る 金城の魅力

大学は、自分の未来を切り拓くための大切な場所。金城学院大学で4年間を過ごし、それぞれの道を見つけた学生4人が、本学を志望校に選んだ理由や、女子大で学ぶ魅力を語ってくれました。



**Q** なぜ、金城学院大学を志望したの？

**自分が学びたいこと、将来へのビジョンを考えたら、金城だった。**

**牧野** 金城の食環境栄養学科なら、管理栄養士の資格と家庭科の教員免許の2つが取れることが、1番大きな理由でした。また、調理実習が多く、管理栄養士の合格率がすごく高いことも決め手になりました。

**伊藤** 私はもともと子どもと関わる仕事がしたいという目標があり、幼稚園の先生か小学校の先生かで迷っていました。金城の現代子ども教育学科なら、幼稚園、保育園、小学校、中学校の中から最大3つの資格・免許を取ることが可能で、将来の選択肢が広がることに魅力を感じました。

**岩田** 私は理由が大きく分けて2つあって、1つは英語の勉強を続けつつ、高校の社会科教員になりたい

と想着いて、その夢を一番叶えることができる大学が金城だったこと。もう1つは、高校時代に参加したオープンキャンパスでお話した国際情報学科の先輩たちが皆さんキラキラ輝いていたことです。絶対に金城！と心に決めていました。

**細矢** 私は岡崎市の女子校出身で、部員60人ほどの合唱部に所属。部員たちとの関わりの中で人間の心についてもっと学びたいという気持ちになり、いろんな大学の心理学科を見て回ったところ、金城の心理学科なら、6つの心理学領域から自分が好きな領域を選んで学べることに1番魅力を感じ、金城で学びたい、と強く思いました。

他大学と比べて、金城生はダントツにキラキラ輝いていた



金城には自分の伸びしろを最大限伸ばしてくれる環境がある  
管理栄養士と教員免許の取得を目指して、シャカリキに頑張りました！

**Q** 実際に4年間学んでどうだった？

**女性がリーダーシップを発揮し、自信を持って社会へ羽ばたくための環境がある。**

**伊藤** この4年間ですごく成長したなと感じています。幼稚園、小学校、中学校、3つの教員免許取得にチャレンジしたので、時間割も毎日1限から5限目まで埋まっているし、サークル活動もアルバイトもやって、そのすべてを充実させる！と思って頑張ったことで力がつきました。教育実習も、い

から失敗してもそれをバネにして挑戦し続けたことで、恥ずかしがらずに挑戦することの大切さを学び、粘り強さを身につけることができました。

**細矢** 「自分らしさ」を見つけられた4年間でした。女子だけの環境で、いろんな個性に触れながら過ごす中で、自分にないものを持っている子もいれば、



## Profile

①学年 ②学部・学科 ③学生会・サークル活動 ④卒業後の進路 ※プロフィールは取材当時のものです。



牧野 帆里さん

- ①4年生
- ②生活環境学部 食環境栄養学科
- ③KTA(教職サークル)
- ④愛知県中学校 家庭科教諭



伊藤 優衣さん

- ①4年生
- ②人間科学部 現代子ども教育学科
- ③KTA(教職サークル)、モダンアンサンブル
- ④愛知県小学校教諭



岩田 ゆずさん

- ①4年生
- ②国際情報学部 国際情報学科 グローバルスタディーズコース
- ③学生会会長、KTA(教職サークル)部長
- ④愛知教育大学 教職大学院進学



細矢 あかりさん

- ①4年生
- ②人間科学部 多元心理学科
- ③クワイア
- ④一般企業に就職



思い出がたくさん詰まったキャンパスで撮影。

自分と同じようなものを持っている子もいて、それがいい刺激になったり、時に落ち込んでしまう時もあったけれど、その中で、自分って何だろうとたくさん、たくさん考えて、卒業を間近に控えた今、自分はこうやって生きていきたい、私のいいところはこういうところだな、っていうのを見つけることができました。

**牧野** 私は管理栄養士と教員免許の両方を取ることを目指していたので、時間割もパンパンで心が折れそうになってしまうこともありましたが、切磋琢磨できる仲間や、親身に寄り添ってくださる先生方に巡り会えたことで、人一倍頑張ることができました。辛い時期もたくさんありましたが、すごく充実して、すごく楽しい4年間だったと、今なら言うこ

とができます。管理栄養士の国家試験はまだこれからですが、絶対取りたいです。**岩田** 私は「自分を信じることをとても学んだ4年間でした。金城に入るまでは、「これをやってみたい」と言っても、周りの大人から「きつと無理だよ」と言われてしまうことが多かったのですが、金城の先生方や職員の方、友だちは、「やってみたい」と言った時に、「難しいかもしれないけど、じゃあ、どうやったらできるか」ということを一緒に考えてくれました。最初は「きつと無理」と後ずさってしまう自分がいたのですが、学年が上がるにつれて、「きつと大丈夫、きつとできるよ、そのために何ができるかな」と前向きな思考になれたというのは自分の人生において大きかったし、だからこそ金城が大好きです。



書き込み、付箋で埋め尽くされた  
牧野さんの参考書(レビューブック管理栄養士)



いろんな個性に出会い、  
いい刺激を受けられるのが  
女子大の強み!



Q 就職に強い秘密はどこにあるの？

きめ細かなサポートで、一人ひとりの「成長と挑戦」を応援してくれる。

**岩田** 「キャリア開発」という授業が1年次からあって、自分がどういう道を進んだらいいのだろうと考えるきっかけをくれることが1つ。キャリア支援センターの支援が手厚いことも大きいと思います。私のような教職志望でも、いつでもウエルカムといった雰囲気や、自己PRや履歴書を何回も添削してくださり、面接練習もしていただきました。

**牧野** 私の学科の1番の目標が、「学科全員で管理栄養士の試験を受け、全員で合格する」こと。学科の先生方全員がすべての学生を見てくださり、一人ひとりに合わせた適切な指導やサポートをしてくださいました。

**伊藤** 私の学科も先生と学生の距離がすごく近い。先生の中には実際に学校現場で活躍された先生がいて、親身に相談に乗ってくださいます。不安でいっぱいだった私はいつも先生方に、面接練習や自己PR・教員採用試験の小論文の書き方をイチから教えていただいたり、おすすめの本を紹介して

いただいたり。そういう中でだんだん自分の考えが深まり、自分の中で芯ができていき、就職活動に生かすことができました。

**細矢** 金城の先輩方の評価の高さもあると思います。私が就職を決めた企業にも金城出身の先輩がいて、ものすごく活躍されていて、いろんな方からの信頼が厚く、すごく褒められている方でした。実際にお会いしてもキラキラして、とても楽しそうに働かれています。そんな金城ならではのオーラというか輝きが企業さんにも好印象を与えているのだらうと思います。

**岩田** 金城には学科やゼミに関係なく、すべての先生がすべての学生を守ってくださっている雰囲気があります。だからすごくあたたかく感じるし、味方でいてくれるから大丈夫って思えました。これから金城に入ってくる子たちも、周りの人を頼って、みんなと一緒に協力してやっていってもらえたら、きつと素晴らしい学生生活を送れると思います。

中学生・高校生へのメッセージ

自分の「なりたい」を  
全て叶えられる場所

牧野 帆里さん

やりやすい!がきつと見つかる  
自分が成長できる場所  
金城で夢を叶えよう!

伊藤 優衣さん

金城は女の子が  
主役になれる場所  
自分らしく、自分を信じて  
頑張るね♡

岩田 ゆずさん

自分らしく輝ける場所。  
きつと素敵な出会いがある!  
金城で眩しい未来が待ってるよ!

細矢 あかりさん

本記事のロングバージョンは金城学院大学サイトの「金城生インタビュー」にも掲載されています。

URL: <https://www.kinjo-u.ac.jp/ja/admissions/about/library/interview/detail/?id=31>



※本記事は2025年3月取材時点での内容です。

# 本気で学びたい学生に、本気で応える大学へ。

2026年4月、金城学院大学は新たに2つの学部と5つ学科が誕生し、7学部12学科の新体制へ。さらに、「プロジェクト活動」「学科連携教育」「キャリア教育」という3つの「教育の柱」を打ち立て、これからの社会で求められる力を育成します。この新たな学びの体制を表すメッセージは、「ガチれる大学。」。本気で学びたい、臆することなく挑戦したいという学生に、本気で応える大学へと生まれ変わります。「ガチれる大学。」その力強いスローガンに込めた思いは。そして2026年、金城学院大学はどう変わっていくのか。教務部長の北森一哉先生と、学長補佐の岩崎公弥子先生に話を聞きました。



2026年に向けての教育改革を推進してきた岩崎公弥子先生と北森一哉先生



HARAPPA (情報デザイン学科)



デザインスタジオ (建築デザイン学科)



クリエイティブベースキャンプ (経営学科・情報デザイン学科)

※上記の写真はいずれもイメージです。

## 社会はいま、複雑な課題に本気で取り組む力を求めている。

現代の若者は、タイパ(タイムパフォーマンス)やコスパ(コストパフォーマンス)を重視する傾向があるとされています。しかしその一方で、心から打ち込める「こと」や「場所」を求め、何かを成し遂げたいと願う若者も少なくありません。本学にも、本気で真剣に学び、大きく成長して、社会へと羽ばたいていった卒業生がたくさんいます。ただ、自らの「本気」を向ける対象にまだ出会えていない学生が少なからずいるのも現実です。こうした時代において、金城学院大学が果たすべき役割は明確です。それは、学生一人ひとりが「本気

で物ごとに向き合う力」を育むこと。そのために本学では、学生が「自分に向いていること」や「本気になれること」に出会うプロセスを何よりも大切にしています。気になる授業に積極的に参加したり、社会とつながって、多様な背景を持つ人々と交流したり。そんな経験の積み重ねが、自分自身の「これだ」と思えるものに出会う力を育てていくからです。本気になれる何かを見つけにきてほしい。本気でぶつかり、本気の成長を遂げてほしい。それを可能にする場所と機会を提供し、全力で応援するのが金城学院大学なのです。

## 「ガチれる大学。」をスローガンに、金城学院大学が本気で挑む教育改革とは。

2026年に向けて、金城学院大学は、学生の成長を真剣に支え、学生が未来を切り拓くための本気の教育改革に挑みます。その覚悟のもと、カリキュラムと学びの体制を大きく刷新。2学部5学科の新設に加え、「プロジェクト活動」「学科連携教育」「キャリア教育」という3つの柱を中心に、社会と深くつながる実践的な学びを全学的に展開します。教職員もまた、本気で真剣に学生と向き合い、ともに学び、ともに挑み続ける姿勢を貫き、学生の成長を全力で支えます。さらに、「HARAPPA」「デザインスタジオ」「クリエイティブベースキャンプ」「ファブスタジオ」など、学生が主体的に学び、仲間と協働しながら、挑戦する意欲と探究心を育む新たな空間を整備。プロジェクト活動や創造的な実践の場を広げ、キャン

パス全体が、“リアルな学びの現場”として進化します。「ガチれる」という言葉に、驚かれた方もいらっしゃるかもしれませんが、この一語には、「本気で学びたい学生に、本気で応える大学」という2026年の金城学院大学のビジョンが詰め込まれています。同時に、金城生は「おとなしい」「おしとやか」といった世間のイメージを打ち破り、次代を担う女性リーダーを育てる大学として、新たな姿を発信していく決意も表しています。「ガチれる大学。」とは、これまでの歩みに新たな一歩を加え、学生・教職員・社会が一体となって変革に挑む——その決意の象徴でもあるのです。2026年春。金城学院大学は、「本気」と「真剣」を武器に、真っ向勝負の教育改革をスタートさせます。

# 2026年、金城学院大学は大きく変わります。

教育の柱

## 1 プロジェクト活動

課題を発見し  
解決する力

把握・分析し  
対応する力



身につく4つの力

就職活動で**武器**になる!

就職活動で周囲と差をつけ、  
社会人としての活躍に  
大いに役立つ4つの力を、  
早期から着実に身につける  
ことができます。



新しいことに  
挑戦する力



協調性と  
自己統制力

2026年からすべての学科で導入する「プロジェクト科目」は、企業や自治体と連携した課題解決型の教育プログラム。チームで社会課題の解決に挑むことで、実践的なスキルと社会に貢献する力を養います。本学では以前よりこの活動に力を入れており、プロジェクトの科目数は東海地区の私立大学でNo.1。オリジナルの旅行プランを立案したり、自分のアイデアが実際に商品化されたりと、主体的な取り組みが成果に直結する体験も多数。こうした「本気の学び」は就職活動でも大きな強みとなります。

PICK UP | プロジェクトの一部をピックアップ



エアラインプログラム



傘カバリの企画・開発・販売

教育の柱

## 2 学科連携教育

文・理をはじめ、多彩な分野がひとつのキャンパスに集う環境を強みに、学科の枠を越えて学ぶ「学科連携教育」を展開。異なる専門性を持つ学びを組み合わせることで興味や関心の幅を広げ、社会で活躍するための柔軟な視点と素養を養います。たとえば、管理栄養士・精神保健福祉士・公認心理師・薬剤師・看護師をめざす学生たちがともに学ぶ「多職種連携授業」は、医療系4学科が協働する全国でも希少な取り組み。チーム医療の現場を見据えた実践的な学びが、医療のより良い未来を拓く力を育みます。

教育の柱

## 3 キャリア教育

“就職に強い”と定評のある本学では、1年次からキャリアを見据えた授業を行い、卒業まで継続してサポート。さらに、これまで有料としてきた資格取得の講座も無料に。また、これまでは授業外の任意参加で行っていたSPI対策、自己分析、企業研究も授業として実施します。「社会に出る前にビジネスマネーやお金のことも学びたい」という学生の声をもとに生まれた「リクエスト科目」では多彩な分野の専門家を講師として招き、実践的なスキルや知識を体系的に学ぶことができます。

2026年から、新たに2つの学部と5つの学科が誕生。  
7学部12学科が集うワンキャンパスで、学生の本気に応えます。

文学部

国際英語学科

高度な英語コミュニケーション能力を習得するとともに、英語圏の文化や英語研究を通して明晰な思考力を養成。さらに5つのプログラムで社会で活躍できる実践力を育み、自ら課題を見つけ解決に向けて行動できる主体性ある人材を育てます。

文学部

総合歴史学科

国境を越え、文化・民族・地域の視点から歴史を探究する「グローバルヒストリー」という新たな歴史の捉え方を取り入れ、自分自身の興味に合わせた自由な発想で歴史を探究。固定観念にとられない広い視座を持つ人材を育成します。



7学部12学科の詳細な情報は  
ココをチェック!

経営学部

経営学科

経営学は、自分自身を含めたチームや組織、社会全体の成長を支える学問です。本学では、経営戦略、マーケティング、広告、簿記、生活経営などを学び、理論と実践の両面から、経営に必要な考え方や視点を深く理解します。

デザイン工学部

建築デザイン学科

多様な人々の視点を盛り込みデザインする「インクルーシブデザイン」。その理論と実践を軸に、デザイン工学と芸術性を統合した「建築デザイン」を提案し、多様な人々にとって快適な生活空間をデザインできる専門家を育成します。

デザイン工学部

情報デザイン学科

社会が抱える課題やニーズは多様化しています。それらの解決に向けてソフトウェアやシステムの提案、デジタルコンテンツの制作など、情報工学と社会科学の知識を組み合わせ、解決策を「デザイン」できる人材を育成します。



# KINJO LILY MARCHE 大学と地域社会をつなぐ 金城リリーマルシェを開催しました。

2025年5月29日(木)、大学のセンターコート(芝生広場)で「金城リリーマルシェ(10:00-16:00)」を開催しました。本学の研究推進・地域連携センターが運営するこのマルシェは、「大学と地域をつなぐ」をコンセプトに2024年から始まった企画で、3回目となる今回は、お弁当やパン、ドーナツ、アジアンフードなど、個性豊かな10店舗が出店。いずれも女性が活躍されていたり、地産地消など地域に根付いた活動をされているお店で、店主のこだわりや想いが詰まったフードやスイーツは、大人気を博しました。

## 地域の皆さまも参加できるマルシェも開催。

今回のマルシェは在学生・教職員を対象とした学内イベントでしたが、昨年度は大学を開放して、学外の方も参加できるマルシェも開催。大変ご好評をいただきました。今年も、7月10日(木)(一般開放)、10月16日(木)(学内向け)、クリスマス礼拝と同日で一般開放もする12月18日(木)と、あと3回の開催を予定しています。金城リリーマルシェで、美しいキャンパスの四季を感じる優しいひとときをお楽しみください。

## 研究推進・地域連携センター 設立の目的と活動内容。

研究推進・地域連携センターは、大学の多岐にわたる研究活動を支援・推進するとともに、企業や地域の皆さまとの連携事業のさらなる拡大、拡充を進め、活動を通じて社会に新たな価値を創出し、社会に貢献することを目的に、2024年度に新たに設置されました。地域・社会連携事業の窓口として、多種多様なニーズを受け入れ、本学の人的・物的・知的資源を活用し社会や地域への支援を行っています。また、地域につながる大学として、大学開放事業にも取り組んでおり、大学の人的・物的・知的資源を学内外に広く発信しています。今回ご紹介した金城リリーマルシェもこうした活動の一環で、学生プロジェクトによる商品や学内でつくられた商品はじめ、地域の人気店が出店。地域の個人事業主の方や女性オーナーなどとのつながりを作りつつ、学生のプロジェクト活動の成果発表、学生出店によるアントレプレナーシップ教育にも活かしています。



キッチンカー 4台にテントショップが6店。素材や製法にこだわり、見た目にも楽しいグルメがキャンパスに集結！

天然酵母のパン、めっちゃおいしいです！



どれもおいしそうで、迷っちゃうね。



ランチタイムは、サンドイッチやお弁当アジアンフードが大人気。

モチモチのドーナツ、いかがですか？



はい。焼きたてのベビーカステラです！



いっぱい買っちゃいました！





## 年長児が取り組むいすづくり。 その時間の中で育まれる「生きる力」。



子どもたちの育ちを考える時、キーワードとして出てくる「生きる力」は、幼稚園教育要領や小学校の学習指導要領でも大きく取り上げられるようになりました。金城学院幼稚園では、子どもたちが自分を主人公として、主体的に園生活を送ることが、その後の生きる力につながっていくと考えています。そのためにはどのような保育者の援助が必要なのか、楽しみながら経験していくための環境

づくりを日々模索しています。今回は年長児が取り組む「いすづくり」を通して、子どもたちのなかに「生きる力」がどのように育まれていくのか、その様子を紹介합니다。



### 憧れだったいすづくりに、心を弾ませて。

いすづくりは、年少・年中の頃から年長児の姿を見て、憧れていた活動です。「年長さんになったらできるんだ!」と、子どもたちはこの活動をとても楽しみにしています。これまでの保育でも、釘打ちや木工の経験を積み重ねてきましたが、いすづくりはその集大成。何本もの長さや幅の違う木材を、見本を見ながら自分たちで組み立て、ボンドで接着し、乾いたら釘を打つ。釘が曲がってしまったら、もう一度打ち直す。そんな工程を通して、自分たちの手で、自分たちが使ういすを作り上げることをねらいとしています。釘打ちでは“失敗”してしまう子どもも多くいますが、失敗したからおしまいではありません。釘が曲がってしまったら釘抜きを使って抜き、新しい釘を打ち直す。釘を打っているうちに木が外れてしまったら、もう一度ボンドをぬり直してから組み立てる。完成をめざして、次にどうしたら良いかを考える力、粘り強くものごとに取り組む力が育っていきます。

上手に釘が打てたね!

ボンドを塗る場所はここかな。



いよいよ最後の仕上げに入ります。

時には仲間と協力して作業します。

もうすぐ完成だ!!



### 自分で計画し、見通しをもって取り組む。

いすづくりの工程は全部で8つ。一斉に同じペースで進めるのではなく、子どもたち一人ひとりが自分のペースで取り組みます。「今日は④の工程をしよう」「まだ⑤が終わってないから、今日やるか、明日にするか」「今は遊びたいから、昼ごはんの後にやろう」など、いすづくり用のカレンダーを見ながら、遊びや生活の見通しをもって計画を立てていきます。つまり、子どもたち自身で園生活をスケジュールリングしていく。それは、いすづくりのもう一つのねらいでもあります。カレンダーは子どもたちが見やすい場所に掲示し、各工程を写真付きで説明したカードも用意。一人ひとりが見通しを持ち、計画を立てて取り組んでいきます。時には「〇〇ちゃん、一緒にいすづくりに行こ!」「〇〇くん、まだ⑥が終わってないよ」などと声を掛け合う姿も。遊びに夢中になり、あと一回しかチャンスがなかったり、釘打ちが思うようにできなかったりということもありますが、それも“経験”。「次は早めにやろう」「毎日カレンダーをみよう」と、子どもたち自らが考え、行動する姿勢が育っていきます。

いすづくり  
カレンダー



### いすづくりを通していろんな経験をする。 その積み重ねが「生きる力」につながる。

与えられたことだけを行うのではなく、自分たちで課題を見つけ、どうしたら良いかを考える。時には仲間と協力しながら、自分たちの“やりたいこと”を実現していく力を蓄えていく子どもたち。こうした力は単に「できたか、できなかったか」という結果だけではなく、ものごとに取り組む姿勢、ひいては、「生きる力」につながっていきます。

# 日本食品化学学会 第31回総会・学術大会で 本校の3チームが探究活動の成果を発表！

3チーム、それぞれを代表して話をしてくれた大畑菜央さん、榊原花梨さん、加古夢叶さん。「DIGNITY」の授業を担当する山内麻記子先生(左)、仲野徳記先生(右)と。

「宇宙ステーションで食べる“昆虫うどん”を開発しよう!」「ピーマンが苦手。どうしてもおいしく食べられるだろうか?」「色が変わると、味の感じ方も変わるのかな?」そんな自らの興味や関心から始まった探究活動の成果を携えて、本校の3チームが、2025年6月6日、立命館大学びわこ・くさつキャンパスで開催される日本食品化学学会 第31回総会・学術大会でポスター発表を行います。探究活動のきっかけや研究の内容、探究の面白さと難しさなど、学会発表の準備に勤しむ生徒たちに話を聞きました。(4/24取材)



## 自らの「問い」から始まる 探究の旅。

生成AIやビッグデータが社会のあり方を大きく変えつつある今、本校では2年生コースⅡ・Ⅲの「DIGNITY」の授業で「データに基づく探究活動」に取り組んでいます。生徒たちはまず、相関係数やT検定、質問紙法、テキストマイニングなどのデータ分析手法を学び、その上で自らの興味や関心に基づいてテーマを設定し、情報収集や分析、実験を重ねながら探究活動を進めていきます。今年度は、その中から選ばれた3つの研究が、「日本食品化学学会 第31回総会・学術大会」の高校生企画部門でポスター発表をすることになりました。なお本校は、2024年度より文部科学省「DXハイスクール」に採択され、DX予算で3Dプリンタや各種センサーなどのデジタルツールを整備。今回学会発表する生徒たちも、これら最新のツールを活用しながら、研究に取り組んでいます。

## 学会発表のきっかけは、 先輩からの呼びかけから。

今回、学会で発表することになったのは、金城学院の中・高・大(薬学部1期生)の卒業生で、学術大会の実行委員長でもある布目真梨さんが、SNSで「後輩たちにも発表してほしい」と呼びかけたことがきっかけです。昨年度、学内で開催した「DIGNITY最終ポスター発表会」には布目さんもゲストとして参加いただき、研究発表を見ていただいた上で、有望な3つの研究を大会に出すことになりました。「探究を通じて視野が広がり、自分の将来が見えてくる生徒もいる。そんな変化の瞬間に立ち会えるのが探究の醍醐味」と仲野徳記先生。山内麻記子先生も、「学会発表は生徒の自信や達成感につながる。指摘も含め、すべてが貴重な経験」と話します。問いに向き合い、答えを探していく。その経験は、教科書にない、深く豊かな学びへとつながっていくことでしょう。



大畑 菜央さん  
(高3)

### 宇宙ステーションでの 長期滞在を支える 「昆虫うどん」に 挑戦！

宇宙ステーションでの長期滞在では、筋肉や骨が弱ってしまうため、タンパク質やカルシウムの補給が不可欠です。その解決策として着目したのが「昆虫食」でした。試作したのは、粉末状にしたコオロギを練り込んだ乾燥うどん。長期保存が可能で、栄養価もアップ。さらに、コオロギ入りの出汁には片栗粉でとろみをつけ、食べやすさも工夫。ただ、羽の食感や独特のにおいが課題に。出汁にネギを加えることで多少は軽減できたものの、実用化には改良の余地があります。高タンパクで環境にも優しい昆虫は、災害時の非常食としても注目されています。今後は他の昆虫も取り入れながら、新たな宇宙食づくりに挑戦していきたいです。

コオロギの粉を  
練り込んだ昆虫うどん



榊原 花梨さん  
(高3)

### ピーマン×ラムネ=? おいしさの 化学反応を解明 したい！

私は野菜、とくにピーマンの青臭さや苦味が苦手で、それを克服したいという思いから「苦味の研究」に取り組みました。まず、生のピーマンをプリンやチョコなど、いろんな食べ物と一緒に食べてもらう実験を行ったところ、苦味や青臭さを一番やわらげてくれたのは、意外にもラムネでした。そこで、クエン酸とブドウ糖の割合を変えた5種類のラムネを手作りし、味の感じ方にどのような変化があるかを調べました。結果、成分比で多少の違いは見られたものの、苦味や青臭さを軽減する明確な要因は特定できませんでした。今後は、ピーマンに含まれる苦味成分を抽出し、ラムネの成分との化学反応に注目した研究へと発展させていきたいです。

ピーマンとラムネを  
合わせるとまるで果物！



加古 夢叶さん  
(高3)

### 色で味が変わるって ホント? 見た目と味覚の ふしぎな関係。

「SNSで青いカレーを見て、なぜか食欲がなくなった。なぜ、色で味の感じ方が変わるのだろうか?」そんな疑問から始まったのが「色と味覚の関係性」の研究。実験では、赤・青・黄・緑のカラフィルムを貼ったサングラスをかけた状態で、水・ポテトチップス・ヨーグルトを試食してもらい、味の感じ方に違いが出るかを検証。その結果、青は甘みを感じにくく、赤は甘みを強め、苦味を軽減する傾向があるなど、色が味覚に与える影響が見えてきました。中でも白いヨーグルトは変化が顕著で、今後は白と茶色のカレーを比べる追加実験も計画中。色の力を応用すれば、ダイエットや薬の飲みやすさにも役立つかも、と期待が膨らみます。

カラフィルムを貼った  
サングラス





## 支えてくれる人たちへの想いを、 音にのせて。

「いつも、どんな時も、ヴァイオリンと一緒に歩んできた。ヴァイオリンのない人生なんて考えられない」と話すのは、本校管弦楽部の部長を務める上原理央奈さん(中3)。昨年は「岐阜国際音楽コンクール」で第1位、弦楽四重奏の一員として出場した「日本学校合奏コンクール全国大会」でも優秀賞を受賞するなど、目覚ましい成果をおさめました。まっすぐ、ひたむきに音楽と向き合う日々の中で、上原さんが大切にしている想い、そしてその先に描く未来とは――。

### 全国大会と国際コンクールで、 素晴らしい成果。

毎日、知立市の自宅から電車で1時間かけて通学している上原さん。限られた時間を有効に使うと、車内では読書や英語の学習に取り組むなど、自分なりの工夫を積み重ねています。そんな上原さんが注目を集めたのは、昨年5月に開催された「第14回岐阜国際音楽コンクール」。弦楽器中学生の部で見事第1位、さらに岐阜市教育委員会賞も受賞しました。「最初から第1位を狙っていました。でも、うまく弾こうと意識しすぎると逆に失敗してしまうので、聴いてくださる人に“感謝の気持ち”を届けるつもりで演奏しました」。曲は、重厚な響きが魅力の《ブルッフのヴァイオリン協奏曲第1番第1楽章》。ピブラートの表現には特にこだわり、表情豊かな音をめざしたそうです。さらに11月には、部活の先輩たちと弦楽カルテット「みそかつ」を結成し、「第13回日本学校合奏コンクール2024全国大会 中学生の部」に出場。《モーツァルトのディヴェルメント K136 第2楽章》を演奏し、アンサンブル部門で優秀賞を受賞しました。「呼吸や感覚を合わせる難しさがあるからこそ、音がぴったり合ったときの喜びは格別。仲間と音楽を創り上げる楽しさを改めて実感しました」



「あなたは性格が陽なので、陽の人しか出せない音色が出ている」と師事する先生に評されたその響きは、明るく、あたたかく、聴く人の心を包み込みます。

### ヴァイオリンの音色で、 心を癒せる医師に。

上原さんとヴァイオリンの出会いは4歳のとき。大好きだった『ドラえもん』でしずかちゃんがヴァイオリンを弾く姿に憧れ、「私も弾きたい」と両親にお願いしたのが始まりでした。以来、ヴァイオリンは上原さんの生活の一部に。「1日でも練習を休むと、指が思うように動かなくなる」と、平日は1時間半、休日は8時間近く練習に打ち込んでいます。「学校の勉強と音楽の両立は簡単ではありません。でも、いつも親身になって支えてくれる先生方や仲間たち、家族がいるから頑張れます」将来の夢は、「ヴァイオリンが弾ける医者」になること。「病院に来る人の中には、不安や孤独を抱えている方もいると思います。そんなとき、ヴァイオリンの音色で少しでも心を癒すことができれば。そのためにも、もっと上を目指して練習を続けたいし、勉強でも結果を出したい」と、力強く話してくれました。奏でる音ひとつひとつに、支えてくれる人たちへの想いを込めて。上原さんの物語は、音を通して広がる世界の中で、これからも豊かに紡がれていくことでしょう。



小松菜央先生(音楽科教諭・管弦楽部顧問)と上原理央奈さん。



弦楽カルテット「みそかつ」の演奏風景。左から、第1ヴァイオリン/上原理央奈さん、第2ヴァイオリン/村松美桜さん(高1)、チェロ/伊藤聡花さん(高1)、ヴィオラ/澁谷美伶さん(高1)



2024年に獲得した賞状と盾。



## 収支の概要

事業活動収支計算書は、次の3つの活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容並びにすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を明らかにする計算書類です。

教育活動収支は、学生・生徒・園児への教育並びに研究活動に係る収入と支出の差額であり、2024年度△10億5千7百万円となっています。

教育活動外収支は、教育活動以外の経常的な活動に係る収入と支出の差額であり、2024年度1千6百万円となっています。

特別収支は、その他の臨時的な活動に係る収入と支出の差額

であり、2024年度は大学父母会からの施設設備寄付金、教育研究用機器備品等の現物寄付、施設設備にかかる補助金、固定資産売却差額による収入、資産処分差額による支出等により9億5千5百万円となっています。これらの結果、基本金組入前当年度収支差額△8千6百万円となっています。

また、学校法人では、必要な資産を継続的に保持するため、教育・研究のために取得した固定資産の金額を基本金として留保しなければなりません。2024年度の基本金組入額は2千5百万円になり、その結果、当年度収支差額は△1億1千万円となりました。

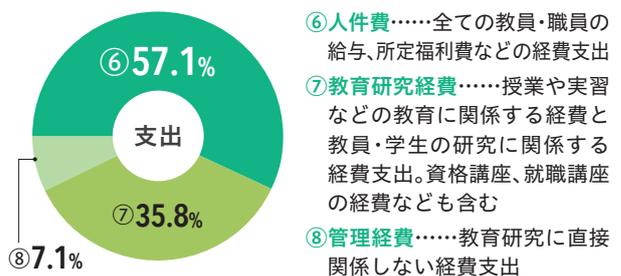
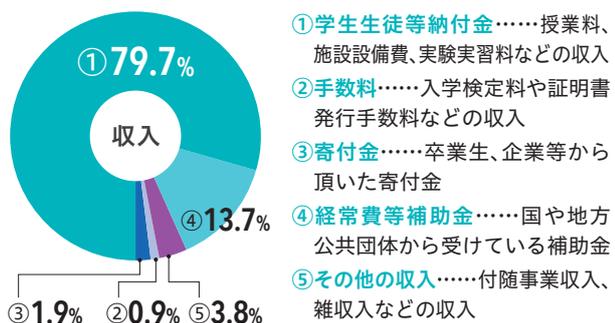
## 2024年度 事業活動収支計算書

(単位：千円)

教育活動収支		
収入	学生生徒等納付金	7,844,604
	手数料	90,242
	寄付金	186,591
	経常費等補助金	1,349,120
	付随事業収入	31,494
	雑収入	340,635
	<b>教育活動収入計</b>	<b>9,842,686</b>
支出	人件費	6,224,893
	教育研究経費	3,898,746
	管理経費	776,039
	徴収不能額等	0
	<b>教育活動支出計</b>	<b>10,899,677</b>
<b>教育活動収支差額</b>		<b>△ 1,056,991</b>
教育活動外収支		
収入	受取利息・配当金	35,409
	その他の教育活動外収入	897
	<b>教育活動外収入計</b>	<b>36,305</b>
支出	借入金等利息	20,420
	その他の教育活動外支出	0
<b>教育活動外支出計</b>		<b>20,420</b>
<b>教育活動外収支差額</b>		<b>15,885</b>
<b>経常収支差額</b>		<b>△ 1,041,106</b>

特別収支		
収入	資産売却差額	822,138
	その他の特別収入	152,696
	<b>特別収入計</b>	<b>974,835</b>
支出	資産処分差額	19,356
	その他の特別支出	0
<b>特別支出計</b>		<b>19,356</b>
<b>特別収支差額</b>		<b>955,479</b>
基本金組入前当年度収支差額		△ 85,627
基本金組入額合計		△ 24,632
当年度収支差額		△ 110,259
前年度繰越収支差額		△ 18,866,947
基本金取崩額		222,204
翌年度繰越収支差額		△ 18,977,206
(参考)		
事業活動収入計		10,853,826
事業活動支出計		10,939,453

## ● グラフで見る教育活動



金城学院の2024年度の決算について、お知らせします。学校法人では学校法人会計基準という法令に基づき計算書類(決算書)を作成しますが、ここでは、事業活動収支計算書、貸借対照表、資金収支計算書の3表によって決算概要を説明します。



## 資産・負債・純資産の概要

貸借対照表は、年度末における財政状態を明らかにする計算書類であり、資産・負債・純資産を示しています。

資産は、土地・建物等の有形固定資産、将来の特定の支出に備えるための資金を留保した特定資産、ソフトウェア等のその他の固定資産、現金預金等の流動資産から成っており、2024年度末427億4千万円となっています。

負債は、返済期間が1年以内に到来しない借入金等の固定負債、返済期間が1年以内に到来する借入金・前受金等の流動負債

から成っており、2024年度末71億6千3百万円となっています。なお、負債に含まれる借入金は、主に金城学院キャンパスマスタープラン「KMP21」によるキャンパスの大規模リニューアルに伴う日本私立学校振興・共済事業団からの借入金です。純資産は、外部へ返済の必要のない金城学院に完全に帰属する資産総額であり、正味財産と呼ばれています。これは、2024年度末355億7千6百万円となっており、2023年度末356億6千2百万円から8千6百万円減少しています。

### 2024年度 貸借対照表

(単位：千円)

科目	本年度末	前年度末
有形固定資産	30,967,763	32,305,209
特定資産	4,930,970	5,425,896
その他の固定資産	1,631,524	1,639,362
流動資産	5,209,361	4,061,673
<b>資産の部合計</b>	<b>42,739,617</b>	<b>43,432,139</b>

科目	本年度末	前年度末
固定負債	5,499,107	5,739,612
流動負債	1,664,364	2,030,753
<b>負債の部合計</b>	<b>7,163,470</b>	<b>7,770,365</b>
基本金	54,331,149	54,528,721
繰越収支差額	△ 18,755,002	△ 18,866,947
<b>純資産の部合計</b>	<b>35,576,147</b>	<b>35,661,774</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>42,739,617</b>	<b>43,432,139</b>



## 資金の動きの概要

資金収支計算書は、1年間に発生した支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにする計算書類です。2024年度は教育研究のための経費として、22億9千万円の資金が使われ、教育

研究の充実が図られました。また、2024年度の支払資金の残高は、47億1千6百万円となっています。

### 2024年度 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部	
学生生徒等納付金収入	7,844,604
手数料収入	90,242
寄付金収入	185,522
補助金収入	1,479,672
資産売却収入	952,000
付随事業・収益事業収入	32,391
受取利息・配当金収入	35,409
雑収入	340,635
借入金等収入	0
前受金収入	941,976
その他の収入	3,565,283
資金収入調整勘定	△ 1,537,624
前年度繰越支払資金	3,763,609
<b>合計</b>	<b>17,693,718</b>

支出の部	
人件費支出	6,020,978
教育研究経費支出	2,289,397
管理経費支出	753,001
借入金等利息支出	20,420
借入金等返済支出	644,420
<b>小計</b>	<b>9,728,216</b>
施設関係支出	307,010
設備関係支出	120,728
<b>小計</b>	<b>427,739</b>
資産運用支出	31,635
その他の支出	2,983,024
資金支出調整勘定	△ 192,453
翌年度繰越支払資金	4,715,558
<b>合計</b>	<b>17,693,718</b>

注：各表の数値は千円未満を四捨五入しているため、合計数値に差異を生じる可能性があります。

# 夢をつむぐ。未来をひらく。 金城学院奨学基金 「Kinjo Lily Fund」創設と ご支援のお願い



学校法人金城学院では、学業や課外活動に真摯に取り組み、努力を重ねる学生・生徒たちを経済的に支え、その学びと成長を後押しするため、新たに金城学院奨学基金「Kinjo Lily Fund」を創設しました。

本基金は、返済不要の給付型奨学金。対象となるのは、本学院の中学・高校・大学に在籍する2年次以上の学生・生徒のうち、前年度の学業成績が優秀な者、スポーツや文化活動で顕著な成果を挙げた者、そして成績優秀な外国人留学生です。従来の奨学金制度では、入学時の成績に基づく選抜が主でしたが、本基金では、在学中の努力や成果に光をあて、毎年選考を実施し、目標に向かって懸命に歩む学生・生徒たちを応援します。

本基金の趣旨にご賛同いただき、あたたかいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

意欲ある学生・生徒の背中を押し、未来へ踏み出す力となります。



このたび、2025年5月26日付で金城学院理事長を拝命いたしました。その重みをあらためて実感し、身の引き締まる思いであります。微力ながら、建学の精神を礎に、時代の要請に応える教育・研究活動を推進し、本学院のさらなる発展のために力を尽くしてまいります。何とぞご指導ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

金城学院は1889年の創立以来、「福音主義キリスト教に基づく全人教育」を通じて、社会に貢献できる女性の育成を使命としてまいりました。時代の移り変わりとともに、女性を取り巻く環境は大きく変化し、男女間の格差も徐々に縮小してきています。しかしながら、依然として乗り越えるべき壁は多く、真の意味での平等には、なお道半ばです。加えて、気候変動や人口減少・高齢化、国際社会における対立や分断の深まりなど、私たちの社会はかつてないほど複雑で困難な課題に直面しています。

こうした予測不能な時代にあって、学生・生徒の皆さんには、単なる知識や技能の修得にとどまらず、自らの人生を切り拓き、未来の創り手として歩いていくための力を育ててほしいと願っております。そのために私たちは、従来の枠にとらわれない柔軟な教育改革を進め、質の高い「学びの場」と「多様な機会」を提供してまいります。同時に、未来を担う意欲ある学生・生徒を経済的に支援し、存分に学び、思いきり挑戦できる環境を整えることも、私たちの大切な使命です。

こうした思いのもと、このたび「Kinjo Lily Fund」を新たに創設いたしました。本基金は、皆さまからのご寄付により支えられます。皆さまのあたたかいご支援が、学業や課外活動に励む学生・生徒たちの背中を押し、未来へと踏み出す勇気と希望につながります。皆さまのご支援とご協力を、心よりお願い申し上げます。



学校法人 金城学院 理事長・学院長  
小室 尚子

# 本学院へのご寄付のお願い

学校法人 金城学院では、個人や企業の皆様から広くご寄付をお願いしております。  
皆さまからお寄せいただいたご寄付は、学生・生徒・園児への修学支援、教育研究環境や  
施設の整備など、学院の教育活動に広く活用させていただきます。  
ここでは現在募集中の寄付メニューの一部をご紹介します。  
趣旨にご理解・ご賛同いただき、温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 1 修学奨学金のため

“学びたい気持ち”を応援しよう。

### 概要

経済的な理由で修学が困難な学生・生徒に対し、授業料の減免や給付奨学金の給付・貸与など、多様な奨学金制度を設けています。

本学院では、経済的に修学が困難な学生・生徒が、本学院が設けるさまざまな奨学金制度を利用しています。“学びたい”と願いながら、経済的な困難の中にある学生・生徒たちの経済面での不安や負担を軽減し、勉学に専念できる環境を整えることで、学生・生徒たちの夢や可能性を広げ、社会に貢献できる人材を育成します。

## 2 本学院発展のため

建学の精神を受け継ぎ、さらなる発展をめざして。

### 概要

教育環境の整備や教育研究の推進、施設・設備の充実など、本学院のさらなる発展のために広く活用します。

これまでの温かいご支援のおかげで、幼稚園、中学校、高等学校、大学の教育施設は飛躍的な発展をとげることができました。今後はさらに質の高い教育・研究を推進するための教育環境や施設の整備、地域貢献を目的に大学内に設置しているKIDSセンターの活動支援など、学生・生徒・園児の成長と、本学院のさらなる発展のために役立てます。

## 3 外国人学生に対する支援「Hope Across Borders」

あなたの祈りと行動が、誰かの“学びの一步”になる。

### 概要

ウズベキスタンなどの「発展途上国の学生支援」と「大学の国際化促進」を兼ねた寄付金。グローバル教育支援として、留学希望者にも交通費や授業料の一部を補助します。

異なる文化、異なる価値観を持つ若者と学びを共にすることは、学生にとっても社会にとっても、未来の豊かなつながりを育む種になります。「Hope Across Borders」は、発展途上国から短期留学を希望する学生に、交通費や授業料の一部を支援する寄付金です。祈りと行動によって開かれるこの機会は、共に生きる社会を築く一歩となり、社会にとっては国際理解やグローバル人材との接点を広げることにもつながります。

## 4 女性リーダー育成サポート

育てます。“私がやる”と言える女性を。

### 概要

起業・キャリア教育・リーダーシップ研修への参加支援、女性の生き方にふれるプログラムや課題発見・情報収集・プレゼンテーション力の強化など、女性の社会参画を支える教育的アプローチを推進します。

誰かに言われた「無理じゃない？」に、挑戦をあきらめた日があった。正解のない問いに、自分で決めて進む力がほしかった―。「女性リーダー育成サポート」は、起業やキャリア教育、リーダーシップ研修を通して、“私がやる”と胸を張って言える女性を育てるための寄付です。受験の点数では測れない、自ら選び、行動する力を。迷ったあの日の自分に贈るつもりで、次の世代の背中を押してみませんか。

## 5 幼児教育支援のため（幼稚園向け）

小さな手に、大きなまなびを。

### 概要

絵本の購入や園庭活動の充実、自然体験学習の支援など、子どもたちの豊かな学びを支えるための寄付です。

泥んこになって遊んだ園庭、大学の森での探検ごっこ、初めて出会った絵本の世界…。金城学院幼稚園での体験は、子どもたちの心に深く刻まれ、一生の宝物となります。今、園児を育てる保護者の皆さま、かつてこの園で育った卒園生の皆さま、未来の子どもたちの笑顔のために、温かいご支援をお願いいたします。

### お申し込み・ご寄付の方法について

銀行・  
ゆうちょ銀行から

本誌同封のリーフレット「本学院へのご寄付のお願い」にある振り込み用紙に必要事項をご記入のうえ、銀行・ゆうちょ銀行からお振り込みください。

※左ページ「Kinjo Lily Fund」への寄付を希望される方は、振り込み用紙の備考欄に「K」を記載してご利用ください。

※上記の③～⑤への寄付を希望される方は、振り込み用紙の備考欄に、希望される寄付種番号（③～⑤）を記載してご利用ください。

インターネットから

こちらのサイトよりお申し込みください。

<https://www.kinjo-gakuin.jp/donation/about/index.html>



リーフレット  
「本学院へのご寄付のお願い」

## 遺贈による寄付制度



近年、教育現場への支援をすることで社会貢献をなされたいという思いのもと、母校への遺贈(遺言による寄付)をお考えくださる方が増えてまいりました。金城学院では、学校法人に財産を寄贈された場合に遺贈者並びに受遺者に税金が掛からない制度のもと、遺贈による寄付金の募集も行っています。詳細は総務部総務課に、遠慮なくご相談ください。遺贈によらない場合でも、相続人が相続財産を申告期限までに学校法人に寄付した場合、税制上の優遇措置が受けられます。

### 金城学院 目的指定寄付金

金城学院へのご寄付をいただきまして、心より感謝申し上げます。今号では2024年11月から2025年5月末日までにご寄付をいただきました方々のご芳名を掲載し、深く感謝の意を表します。みなさまからのご厚志を有効に活用させていただきます。今後とも金城学院へのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 寄付金ご芳名録

(敬称略)

加藤 歌子	大西 哲	鮎川 菜子	林 まどか	廣瀬 貴子	近藤 眞由美	■ 相続寄付
島田 史彦	児玉 泰代	福嶋 宏	新道 史崇	福井 由佳	石川 真由	水野 かがり
加藤 純也	矢澤 克子	山本 順之祐	丸山 智美	木野村 敏	川原 徹	
長田 あづみ	中野 恵正	坂 清子	奥 泉佳代子	茅 壁 幸子	堀 内 靖	
堀ノ内 尚子	森川 信義	金海 勇	坂倉 弘靖			
田作 真里	小松 友子	榑原 千春	久保 貞祐			
浅野 隆	鈴木 久美枝	滝川 美希	加藤 充子			
岸部 晃幸	大野木 英子	土居 峻	木村 真百合			
鮎川 潤	木倉 京子	佐々木 ひかる	井上 純奈			

寄付者	件数	寄付目的	寄付金額(円)
ご父母	20	修学奨学金	134,848
教職員(元教職員含む)	11	本学院発展	5,711,000
卒業生	25	総計	5,845,848
その他	7		
総計	63		

※相続寄付を含む  
※匿名希望及び掲載の可否を確認できない方12件  
同一寄付者による複数回の寄付4件

## KINJO INFORMATION

### 商品開発中!お正月のお祝い料理

#### 〈松坂屋名古屋店 × 八百彦 × 食環境栄養学科〉商品開発プロジェクト



食環境栄養学科清水ゼミの3年生が「松坂屋名古屋店」「八百彦」と一緒に「お正月のお祝い料理」開発・発売に向けてのプロジェクトが進行しています。

下調べから構想をまとめ、和・洋・スイーツに分けた70品目を立案。献立や配置・装飾など専門家からアドバイスをいただきながら料理品目の選定を行っています。現在は試作・試食段階に入っており、カタログの内容を考えている最中です。

発売は秋頃から金城学院オンラインストアと松坂屋名古屋店にて予約販売を開始します。ごうご期待。



プロジェクト活動紹介サイト  
詳細情報はこちらから

### 金城学院オリジナルグッズ 新商品のご紹介

#### 金城学院オリジナルトートバッグ

シンプルなデザインなので、学校や職場・プライベートなど様々なシーンで使えるトートバッグです。カラーは4色展開。詳しくは、金城学院オンラインストアでご確認ください。



ブラック

ダークグレー



金城学院オンラインストア  
商品の詳細情報やご注文はこちらから

# 金城学院 維持協力会

金城学院維持協力会は、「金城学院の教育活動に対する支援と、さまざまな社会環境の変化に対する適切な助言を行うことによって、金城学院の維持・発展に寄与すること」を設立の趣旨とし、2011年度に発足されました。現在、東海地区を代表する有力企業などにご賛同いただき、ご入会いただいております。

## 維持協力会ご芳名録

(敬称略)

### ■ 法人

アイシン開発株式会社  
愛知株式会社  
株式会社アイビーネット  
株式会社アイワット  
株式会社明石スクールユニフォームカンパニー  
株式会社アドマテックス  
天野商事株式会社  
エスパシオエンタープライズ株式会社  
NTP名古屋トヨペット株式会社  
エヌビーエス株式会社  
株式会社オティックス  
株式会社カミヤマ  
株式会社キクタク  
教育産業株式会社  
株式会社杏林堂薬局  
キョーワ薬局株式会社  
金城学院大学生活協同組合  
キンセイマテック株式会社  
株式会社きんでん 中部支社  
グリーンシティケーブルテレビ株式会社  
コクヨマーケティング株式会社

三建設備工業株式会社 名古屋支店  
株式会社三晃社  
株式会社三清社  
株式会社産通  
サンメッセ株式会社  
三和油化工業株式会社  
株式会社シーアールイー  
株式会社シーオーエー  
株式会社ジェイエスティ  
敷島製パン株式会社  
株式会社正文館書店  
株式会社進研アド  
株式会社新東通信  
スギホールディングス株式会社  
株式会社スギヤマ薬品  
セクダム株式会社  
株式会社瀬古写真館  
瀬戸信用金庫  
株式会社大学通信  
大成建設株式会社 中部支店  
大成有楽不動産株式会社 名古屋支店  
大成ロテック株式会社 中部支店

ダイダゲン株式会社 名古屋支社  
武田機工株式会社  
中央電気工事株式会社  
株式会社中京テレビクリエイション  
株式会社中部キャラバン  
中部電力株式会社  
中部土木株式会社  
中部日本放送株式会社  
電子システム株式会社  
東海東京証券株式会社  
東海報知機株式会社  
東邦ガスエナジーエンジニアリング株式会社  
トヨタT&S建設株式会社  
トヨタモビリティ東名古屋株式会社  
トリニティー株式会社  
有限会社永井抱陽写真館  
株式会社中日本造園土木  
株式会社名古屋銀行  
日本管財株式会社  
株式会社日本ドリコム  
表示灯株式会社  
株式会社ヒロエンジニアリング

株式会社ファインメディカル  
福玉精穀倉庫株式会社  
株式会社プランナーズブランド  
株式会社朋和商事  
株式会社マイナビ  
丸善雄松堂株式会社 名古屋支店  
ミクニ機工株式会社  
株式会社三菱地所設計  
三菱電機ビルソリューションズ株式会社  
中部支社  
株式会社ヤマハミュージックジャパン  
一般社団法人ライフ予防医学センター  
リンナイ株式会社

### ■ 個人

浅井清司 橋本修三  
川瀬正裕 半谷眞一郎  
杉浦孝洋 山田隆雄  
諏訪徹 吉岡肇  
野田清衛

2025年5月末時点

## 金城学院を舞台にした連載小説を出版!

### ■ 短編集『リリイ』

本作は、金城学院大学に通う主人公・ユリの成長と、仲間や家族との絆を描いた物語です。

作中にはハンドベルの練習やアニメ・ランドルフ記念講堂の鉛筆屋根といった本学ならではの行事や建物の描写が盛り込まれており、本学卒業生にとって懐かしい情景が目に見え、主人公・ユリと共に、在し日のキャンパスを歩いてみませんか?



著:加藤 大樹  
金城学院大学人間科学部多元心理学科教授。アートセラピーや対人関係の研究に取り組んでいる。学生時代から小説の執筆も続け、掌編小説「約束」で2022年度コトノハなごや金賞受賞。



金城学院大学  
ホームページ  
詳細情報はこちらから

## 各学校の公式SNS情報

金城学院各校で展開している公式SNSをご紹介します。学生・生徒たちのイキイキとした日常が垣間見えます。ぜひフォローしてチェックしてみてください。

### note



金城学院



金城学院大学

### YouTube



金城学院大学



金城学院  
中学校・高等学校

### Instagram



金城学院大学  
【在学生・卒業生向け】



金城学院大学  
【高校生・受験生向け】



金城学院  
中学校・高等学校



金城学院大学

2025年度  
聖句標語

Scripture  
Word

## あなたがどこに行ってもあなたの神、 主は共にいる

[ヨシュア記 第1章9節より]

ヨシュアという人は、イスラエルの民をエジプトから脱出させた指導者モーセの跡を継いで、その民を導いていった人です。2025年度の聖句標語は、そのヨシュアに神から語られた言葉の一つです。

この言葉と同じ響きはその後も聖書において、イエス・キリストが弟子たちに語られた「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」(マタイによる福音書28章20節)や、伝道者パウロに神から語られた「わたしがあなたと共にいる。だから、

あなたを襲って危害を加える者はない」(使徒言行録18章10節)という言葉からも聞こえます。

「あなたがどこに行ってもあなたの神、主は共にいる」——新しい歩みを始める時、恐れや不安に襲われることがあります。それは個人においてはもちろん、本学院の歩みにおいても同様でありましょう。けれども、その度ごとに絶えず響くこの約束の言葉を励みとしたいと思うのです。

落合 建仁(文学部宗教主事)

### みどり野会(同窓会)より

みどり野会は1903年に設立された金城学院の卒業生が集う会です。『みどり野会』という名称は大正9年(1920年)、旧約聖書の詩篇第23篇から名付けられました。

主はわが牧者なり われ乏しきことあらじ

主は我をみどりの野にふさせ

いこひの水濱にともなひたまふ

神さまによってこの学院に集められた私たちが卒業後も母校に集まり、いこひの時を過ごす場という意味で「みどり野会」はいつも皆さんと共にあるのです。

### お知らせ

#### 召天者記念礼拝 および 恩師を偲ぶ会

● 日 時：2025年10月4日(土) 10:00~11:45

● 場 所：エラ・ヒューストン記念礼拝堂

● 礼 拝：金城学院宗教総主事 小室尚子先生

2024年4月~2025年3月までにご逝去の連絡をいただいた恩師と卒業生のための追悼礼拝です。どなたでもご参加いただけます。

#### クリスマス礼拝

● 日 時：2025年12月13日(土)

● 場 所：中学校白百合館 礼拝堂

※お申し込みが必要となります。

※詳細は秋発行『みどり野』をご覧ください。

※イベント予定の変更がある際は、みどり野会HPIにてご連絡します。

### お問合せ先

[みどり野会事務局]

電話：《本部》052-931-4480(中学校白百合館1階) / 《分室》052-798-0193(大学本部棟4階)

<https://www.kinjo-midorino.com> ※活動詳細は会報『みどり野』をご覧ください。

### 寄付金募集について

これまでの金城学院への様々なご支援に心より感謝申し上げます。今年度もご寄付をお受けしております。2口以上ご寄付賜りました方には本学院より心ばかりの品をお送りさせていただきます。

### 寄付金の使途

1. 修学奨学金 のため

2. 本学院発展 のため

上記のほか、P11・12にある目的からお選びいただけます。

寄付に関する詳細は  
寄付リーフレット  
及びホームページを  
ご覧ください。

<https://www.kinjo-gakuin.jp/donation/about/index.html>



## 金城学院

学校法人 金城学院  
名古屋市守山区大森二丁目1723番地  
TEL.052-798-0180  
発行者 / 金城学院報編集委員会  
金城学院報通巻第115号  
(With Dignity vol.45)  
発行 / 2025年7月

### 表紙について

2つの校舎をつなぐ木製のアプローチゲート。

薬学部棟(W1棟/左)と共通講義棟(W2棟/右)を連結するアプローチゲート。高さ20m。プレキャストコンクリートの構造体に積層材にて仕上げられたコの字形のアーチが22個連なってできた開放感あふれる空間は、美しい木々に囲まれた緑豊かなキャンパスと見事に調和しています。



### with Dignity

金城女学校・第6代校長であるエラ・ヒューストンが、外出する生徒に「金城の生徒として「You must have dignity」と話しかけたことに由来しています。「dignity」は、尊厳・品位の意。